

精神看護 第19巻 総目次

2016年 1号(=1月号)、2号(=3月号)、3号(=5月号)、4号(=7月号)、5号(=9月号)、6号(=11月号)
表示は、「題名：著者，号数，開始ページ。」

特集

[1月号-1] 行って見て聞いたオープンダイアログ発祥の地ケロプダス病院

驚異の旅：斎藤環，1，6。
この佇まいは何だ!?：森田展彰，1，9。
リフレクティングは予告なく始まった：石原孝二，1，13。
“不確実でも安心”を実現させる対話：大谷保和，1，16。
「ニーズの特定」から「ニーズへの適応」へ：竹端寛，1，18。
収容所臭のないところはトリエステそっくり!：大熊一夫，1，21。
職員教育&研修プログラム：片岡豊，1，23。
講演+シンポジウムレポート——「オープンダイアログ——フィンランド発の“対話による治療”」：本誌編集部，1，28。

[1月号-2] なるほど発達障害——その人に合った支援のための対応と工夫

診察過程とケアの留意点を整理します：田中康雄，1，36。
発達障害をもつ人の入院治療——@医療法人社団倭会 三恵病院 「共に育つ」ことを目指したかわり方：成田昭仁・清水英樹・仁井俊彦，1，45。
発達障害をもつ人への訪問看護——私が工夫していること、奏功しているアプローチ：藤田茂治，1，52。
関連レポート——自閉スペクトラム症の特異な視覚世界を再現する知覚体験シミュレータ：長井志江，1，59。

[3月号-1] いいのかなと不安に思いながらやってしまっている腹部のアセスメントと手技を徹底検証：中田信枝，杉田学，2，101。

[3月号-2] 日本でできるの? オープンダイアログ 「何を変えたくてオープンダイアログを?」：斎藤環，2，114。

カリ・パルタネンさん、ミア・クルティさんに質問!：2，117。

[レポート] 行ってきましたフィンランド——アポなし突撃隊、トルニオの街に行く!：三ツ井直子，2，122。
オープンダイアログを実践するために必要なこと：森川すいめい，2，127。

[5月号] 作業療法士に学ぶ「発達障害を持つ人への理解と対応のコツ」

作業療法士の頭の中：荻原喜茂，3，236。
発達障害児の療育・作業療法から学んだ行動特性の捉え方と、望ましい対応：関森英伸，3，240。
私(作業療法士)はこうに進めています——相談支援と社会資源の活用：遠藤真史，3，245。

[7月号] 精神科ならではのファーストエイド(応急処置)と、とっさの声かけ：監修：三上剛人，中村創

①体感幻覚を原因とする腕への自傷/②カミソリで手首を自傷/③ハサミで首を切って自殺企図/④幻聴による命令で箸を鼻に詰めた/解説1/⑤飛び降りて自殺企図/⑥大量服薬で昏睡状態に/解説2/⑦洗剤を飲んで自殺企図/⑧首を吊って自殺企図/解説3/ケース⑨アルコール依存症患者の吐血/⑩アルコール依存症患者の離脱症状(振戦せん妄)/⑪身体拘束がきつすぎたことによるうっ血/⑫多飲症による低ナトリウム血症/解説4/⑬倒れているところを発見。呂律不良である例/⑭オムツを異食した/⑮喉に食べ物が詰まった(意識あり)/⑯喉に食べ物が詰まった(意識消失)，4，316。

[9月号] オープンダイアログの理論的主導者ヤーコ・セックラ教授とトム・アーンキル教授の手に汗握る3日間ワークショップ

①オープンダイアログ・ワークショップ体験記：山登敬之/②250人のオープンダイアログ：井川和行/③私の見た「不確実さへの耐性」：児玉雅司/④オープンダイアログと「隔離・身体拘束」：長谷川利夫/⑤支援者の当事者性はポリフォニーの構成要素になり得るか：小林博/⑥身体で聴く——ヤーコ・セックラのオープンダイアログ：野村直樹/⑦オープンダイアログという鏡：山本則子/⑧シンプルな方法が突き付ける挑戦的な課題：森岡正芳/⑨この幸せの正体は何?：柳澤田実/⑩妄想と凡庸の共存——オープンダイアログと祖母のこと：筒井晶子，5，420-442。
⑪フィンランドで生まれたムーミン、そしてオープンダイアログ：森下圭子，5，443。

[11月号-1] 足の爪切りは患者さんの人生を変える

実例で見てみましょう。足の爪が改善すると、QOLは確実に向上します!：伊部美代子，6，508。
どうやって爪を切っていくのか時系列に沿って見ていきましょう。：本誌編集部，6，517。
足の爪切り専門のサロンを開業するまでの経緯を教えてくださいました：伊部美代子，6，523。
奥が深くてやりがいがある、いのちを守るフットケア：米山淳子，6，534。

[11月号-2] 脱施設化の先進地イタリアの素顔が見たい旅の目的：石原孝二，6，544。

当たり前のことを、普通に：向谷地生良，6，547。
総合病院精神科救急病棟(SPDC)と地域精神保健センター：高田大志，6，551。
触法精神障害者のための中間施設「レムス」：山田理絵，6，554。
当事者研究ワークショップを開催：松嶋健，6，557。
[コラム] トリエステで当事者研究ワークショップ：山根耕平，6，561。
私たちが学ぶべきは、方法論ではなく、人間への眼差しだ：近田真美子，6，564。
トリエステモデルとオープンダイアログ：石原孝二，6，571。

特別記事

認知症に対する精神療法——我々の向き合い方を180度転換させる：上田諭，2，150。
動機づけ面接法がさらにわかる——綱引きにならない治療導入のために：佐久間寛之，2，164。
コミュニケーションのコツってなんですか?：水谷緑，5，473。

●オープンダイアログの“キモ”はリフレクティングにある

それはかつて味わったことのない、心の底が温くなるような体験だった——「見る/見られる」関係を刷新するリフレクティング：信田さよ子，3，211。

「リフレクティング」とは何か。どうすれば導入できるのか：矢原隆行，3，217。

●医療安全に役立つ注射・輸液の進化

医療安全に役立つ注射・輸液の進化：ニプロ株式会社/読者体験レポート：谷俊明，4，366。

焦点

看護師の語りの現象学——ACTで働くことにした：近田真美子，3，258.

実践報告

精神看護専門看護師と医療安全管理者の協働による「行動制限最小化・解除ラウンド」：桐山啓一郎，山本ひとみ，4，386.

取材レポート

イギリスのリカバリー・カレッジ。「患者」から、回復をデザインする「私」へ：山田理絵，2，182.

投稿

眼の手術：北村庄子，3，254.
女子閉鎖病棟に落ち着きの時間をもたらしたヨガの取り組み：栗山美樹，高野裕子，後藤恵美，平山綾子，3，292.

REPORT

そのいびきは睡眠時無呼吸症候群かもしれない——気づいたら、こういう検査、指導、変更をしましょう：井手敬昭，栗本直樹，細川数子，山田尚登，1，65.

特別企画

搬送時のサマリーはこう書くべし——伝わる書き方、残念な書き方：松谷典洋，6，576.

連載

- べてる新聞『ぱびゅべぼ』**／浦河べてるの家
(107)：1，94.
(108)：2，206.
(109)：3，310.
(110)：4，414.
(111)：5，500.
(112)：6，612
- 失恋の話を聞きまくる男たち。桃山商事**／清田隆之
(10)「結婚に全部乗っけすぎ問題」とは？——婚活の困難から見えてきたもの：1，90.
(11)「感情と言動の不一致」による見えないストレス——彼氏との結婚に確信を持ってない理由とは？：2，200.
(12)「ストレス解消」としての不倫はあり？なし？——矛盾を吸収する装置の必要性を考える：3，306.
(13)実録！清田代表・15年間の恋愛事情——失恋ホストは本当に「恋愛マスター」なのか？：4，409.
(14)「男の生きづらさ」を考える【前編】——自分を知ることから逃げ続ける男たち：5，496.
(15)「男の生きづらさ」を考える【後編】——本や芝居の中で描かれる男たちの姿：6，608.
- イイネ！その業務改善**
(3)すっきり！私たちの「5S」活動：佐藤由美子，1，69.
(4)機能別看護からプライマリーナーシングへ：泉野亜希，1，74.
(5)スタッフの倫理的感受性を高めるポスターの工夫：田代誠，2，143.
(6)物品自己管理基準をフローチャートで明確化：山田信二，6，587.
- 愛か不安か**／春日武彦
(3)自己救済としての家作り：1，82.
(4)「孤独で虚しい」と相談されたら：2，190.
(5)こんなことをやる羽目——障害者プロレスの映画をめぐって：3，298.
(6)感謝されてこそその精神科医療、といった図式が成立しない難儀さについて：4，400.
(7)ヒマと精神疾患と電子タバコ：5，486.

(8)快気祝いと絶好調：6，592.

●**武井麻子のOh!それみ〜よ**／武井麻子

- (3)『パパと怒り鬼——話してごらん、だれかに』——家庭のなかで傷つく子どもたちを支えるための絵本：1，86.
- (4)『火星の人類学者』『自閉症の脳を読み解く』——障害のもつ「創造的な力」：2，195.
- (5)『パーソナル・ソング』——“あなたの好きな曲は何ですか？”めざめる愛と生きる喜び：3，303.
- (6)ディズニー・ピクサー『インサイド・ヘッド』——心の中の感情がドラマの主役に：4，406.
- (7)『おとなになるってどんなこと？』『フランシス子へ』——父と娘、母と娘の関係を考える：5，492.
- (8)『脳が壊れた』：6，604.

●**就労移行って何だ？**／引地達也

- (1)こんにちは。「就労移行支援事業所」です：1，78.
- (2)企業から見える「障害」とは？弱さが強さになる時：2，180.
- (3)無理からくる「負債」に注意 雰囲気になされずに足場固めを：3，287.
- (4)ストーリー化で人生を「面白く前向きに」——ディテールから情景を立て、当事者と同じものを見る：4，397.
- (5)家族を「活かす」、そして「作る」——支援者は心とつながり、社会へと結ぼう：5，465.
- (6)健常と障害の境目で——「分離」じゃなくて「交わる」こと：6，598.

●**向谷地さん、幻覚妄想ってどうやって聞いたらいいですか？**／向谷地生良

- (1)その神様ってどのへんにいるんですか？：2，137.
- (2)殺人鬼の山姥が50人も!?：3，229.
- (3)私たちは「良性の声」になりたいものです：4，392.
- (4)オープンダイアログは波乗りです：5，449.

●**こうすればできる当事者研究**／向谷地宣明

- (2)自分の助け方をどうやって探すか：2，185.
- (3)質問に答えます：3，289.

●**いいのかなと不安に思いながらやってしまっている——身体のアセスメントと手技を徹底検証**／中田信枝，中島篤正，杉田学

- (2)今回は、「胸部」編。：3，276.
- (3)今回は、「骨折」編。：4，376.
- (4)今回は、「発熱」編。：5，474.

書論

岩崎航さんとのあれこれ「点滴ボール」『日付の大きいカレンダー』：齋藤陽道，2，177.

このラディカルな報告書が英国心理学会から提起されたという現実「精神病と統合失調症の新しい理解」：江口重幸，5，458.

自著を語る

マインドフルネスとスキーマ療法に焦点を当てた本を出しました：伊藤絵美，6，540.

読者投稿コーナーここ掘れかんかん！

うつ病の僕がオープンダイアログに惹かれる理由：3，226.

映画紹介コーナー

障害者プロレス・ドキュメンタリー『DOGLEGS』：2，204.

ニュース

長期入院の当事者たちと「ココ今ニティ写真展」を開催——“世の中の偏見”も看護の対象にする：島津聖子，2，162.

日精看大会ランチョンセミナー報告——「ストレングスマデルで話を聞く、聞かれる」とどのような気持ちになるのかを体験する：本誌編集部，5，463.